

受講料

無料

事前予約  
不要

オンライン配信あり



# 埼玉大学 / 読売新聞さいたま支局 共催 埼玉大学連続市民講座 part15

連続市民講座は今年で15回目を迎えました。各講師の研究成果を踏まえつつ最新の世の中の動きを専門的に学べるチャンスとなります。  
お気軽にご参加ください。



**第1回 5/11(土) 14:00~16:10** 高端正幸 准教授 (大学院人文社会科学研究科)

社会保障と負担の分かち合いー「全世代型社会保障」「異次元の少子化対策」は希望をもたらすのかー

**第2回 5/25(土) 14:00~16:00** 川村隆三 准教授 (大学院理工学研究科)

運動するタンパク質のつながりから知る・学ぶ

**第3回 6/8(土) 14:00~16:00** 小林貴訓 教授 (大学院理工学研究科)

人と協働するロボットー自動走行車椅子を中心としてー

**第4回 6/22(土) 14:00~16:00** 市川康夫 准教授 (大学院人文社会科学研究科)

理想郷を目指した若者と共同体ー農村への帰還運動から考えるー

**第5回 7/6(土) 14:00~16:10** 山中冴子 准教授 (教育学部)

障害の観点から考える共生社会づくり

## 概要

**日時** 毎回土曜日 14:00~16:00 (開場 13:30、第1回・5回は 16:10 まで)

**会場** 埼玉大学全学講義棟 1号館 3階 (1-301 講義室)

**定員** 300人 (定員を超えた場合は別室でモニター受講となります)

**対象** どなたでも受講できます。高校生、大学生の皆さんもぜひご参加ください。

●手話通訳をご希望される方は、準備の都合上、各開催日の2週間前までに問合せ先まで申し出ください。●お車でお越しの際は、学内に駐車場がございますので、正門左手側の守衛所にて入構手続きをした後ご利用ください。なお、学内の駐車場は台数に限りがございますので、あらかじめご了承ください。●未就学児のご入場はご遠慮ください。

(後援) 埼玉県教育委員会  
さいたま市教育委員会  
埼玉県商工会議所連合会  
埼玉大通り商店会  
コープみらい  
埼玉りそな銀行  
武蔵野銀行  
埼玉県信用金庫

# 次世代へのメッセージ

ー共生社会の創造に向けてー

# 第1回



税や社会保険料の負担がさらに重く感じられる昨今、なるべく負担を増やさずに、高齢世代の社会保障を抑え込んで現役世代や子どもの支援に回しつつ、経済成長で税収が増えることを期待するという図式がますます強まっています。そこに希望はあるのでしょうか。だれもが安心を実感できる社会を子の代、孫の代に遺すために、いま私たちが考えるべきことを問題提起します。

准教授 高 端 正 幸 (大学院人文社会科学研究科)

# 第2回



目に見えないほど小さい分子でも、つながることによって独特な性質が見えてくることがあります。生物を構成する細胞は分子で考えると膨大な複雑さですが、分子がつながることや階層構造を形成することに着目して理解できる部分があります。運動タンパク質の分子が集団で大きな動きを生み出す現象について紹介します。

准教授 川 村 隆 三 (大学院理工学研究科)

# 第3回



働き方改革が進められる中、多様な人々が働きやすい環境づくりが重要な課題の一つとなっています。このような社会情勢と、近年の情報技術の発展を背景に、ロボットが人と共在し、共に働く状況は、近い将来、より身近なものとなると考えられます。本講座では、自動走行車椅子を中心とした人と協働するロボットについて、その仕組みや普及に向けた状況などを紹介し、人とロボットの新しい関係について考えます。

教授 小 林 貴 訓 (大学院理工学研究科)

# 第4回



コミュニティや自治、コモンなど、共同体のあり方が近年間いなおされている。本講演では、地縁や血縁などに基つかない実験的な共同体、とりわけ資本主義や伝統社会から離れ、理想郷を目指した1960年代末のヒッピー・コミュニティから現代のエコロジックな共同体へ至る農村への帰還運動の展開を考える。社会への反抗 / 抵抗運動の思想から生まれた周縁での人々の実践は、主流社会のあり方をみつめ直すことにも繋がるであろう。

准教授 市 川 康 夫 (大学院人文社会科学研究科)

# 第5回

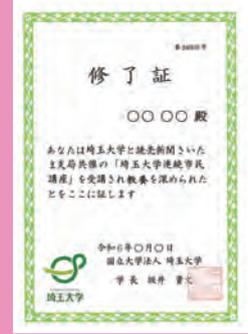


誰もが自分らしくいられる、多様性が大切にされる社会づくりは世界的な課題です。そのための取り組みには様々なものがありますが、中でも、長年にわたってそのための知見を積み重ねてきた分野の一つが、障害関係分野です。この講座では主に国際的な動きを振り返りながら、障害 / 障害のある人の捉え方がいかに深化してきたのか、障害と社会の関係はどのように把握されるようになってきたのかを、権利論や教育論を踏まえつつ広く概観します。そして、みなさんと共生社会づくりのヒントを考えたいと思います。

准教授 山 中 冴 子 (教育学部)

# 修了証

全5回中、対面またはオンラインにて4回以上受講された方には「修了証」を授与いたします。



※修了証イメージ



## 電車での交通アクセス

### JRをご利用の場合

JR京浜東北線 西口 埼玉大学行きバス 約15分(約3.5km)  
北浦和駅

JR 埼京線 西口バス停 全てのバスが埼玉大学を經由 約10分(約2.2km)  
南与野駅

北入口バス停 埼玉大学行きバス 約10分(約2.2km)

### 東武東上線をご利用の場合

東武東上線 東口 南与野駅西口行バス (埼玉大学下車) 約25分(約6.5km)  
志木駅

お車でご来場の方は、ナビにさいたま市校区下大久保 255

埼玉大学

## お問合せ

埼玉大学総務部広報渉外課

TEL 048-858-9213

E-mail koho@gr.saitama-u.ac.jp

https://www.saitama-u.ac.jp/society/extension